



シルバー通信

第51号 (2021年度)

発行：大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会

連絡先（事務所）：〒540-0024

大阪市中央区南新町 1-3-11 高分子工学ビル 303

FAX：06-6941-6568

ホームページ URL <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/>



就任5年目のあいさつ

大阪府 シルバーアドバイザー連絡協議会

理事長 新鞍 清彦 (大阪市SA 平成22年)

4月に就任5年目の新鞍です。微力ながら大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会(以下、府SA連協と表現)の発展に努める所存ですので、皆様方のご協力とご支援を賜ります様宜しくお願い申し上げます。今年度の府SA連協の活動方針について説明し就任5年目のご挨拶と致します。

府SA連協の2021年度活動方針は『地区SAの活性化への貢献活動』です。

府SA連協は「地区SAが元気になるように作られた組織」と理解します。そのためには再度地区SAの活性化する方策は、

①地区SAの情報を吸い上げること。②府SA連協が持っている情報と交換し合うこと。

その2点で、お互いの組織の相乗効果が期待されます。そのためには遠方から理事会に参加される地区SAの参加者に有意義であったと感じていただける理事会を目指したいと考えます。

・「地区SAの活性化の為の府SA連協の行動計画」

- ① 理事会予定時間2時間の内1時間は地区SAの発表会か講演会に使い、残りの1時間は今まで通りの報告会とします。(特に講演会は高齢者に有意義なテーマとしたい。)
- ② ブロック会議で地区の悩みや問題点を各地区リーダーと共に話し合い、解決策を見つけるよう努めましょう。
- ③ 地区SAの活動の源泉である委託金取得が大きな動機付けになります。委託金の情報や取得についての相談に応じる様努めます。(皆様と一緒に広告先及び受託先の開拓に努めます)
- ④ 府SA連協の最大の財産は「おもちゃクラブ」「歌体操クラブ」であることの認識の下、活動の輪を広げ、新規貢献先の開拓に努めます。今回は特に交流活動部長を2名配置して澤部長は歌体操を担当いただき、新しい歌体操の出前先を開拓していただき、又下田様におかれてはおもちゃクラブを担当いただき、新しいおもちゃクラブの活動場所を開拓いただく。

・「関連組織との関係の深化」

- ① SA認定機関の大阪府福祉部高齢介護室との月1回の報告など行い情報取得に努力する。又両者の関係強化することでSAを理解いただき、有効な助言を頂く様努めます。
- ② 高大と校友会の関係強化を図り、高大3階の広報コーナーに受講生向けに府SA連協専用のラックを設置し、地区SAの広報チラシを置き、受講生の地区SAの認知度を高め新入会員の増加を図る様努めます。
- ③ 認定NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ(ONCC)との関係を維持し、新規入会者の増員

を図る様努めます。

- ④歌体操フェスタ、ブロック交流会等、各地区 SA に魅力ある活動を模索し具体化する様努めます。
- ⑤他の組織と共催イベントを模索し、具体化し定例化する様努め、委託金事業の増加に努力します。

例：ATC おもちゃフェスタ他

各地区 SA の皆様へ

地区 SA の皆様に於かれては、会員の高齢化が進む中で、新入会員の増加が進まない現状を打破するには、地区 SA の魅力ある活動が肝要です。各地区 SA の理事さんを通じて、府 SA 連協へ具体的な提案をお願いします。他の地区 SA も其の成功例を参考にして、具体化して魅力ある地区 SA を作る努力をしましょう。

◆◆令和 2 年度活動報告◆◆

1. 運営全般

- (1) 各地区 SA の高齢化に対処するため、府 SA 連協としては月 1 回の会議を、地区 SA の活性化に寄与する一番重要な業務と位置づけます。特に、理事会開始前の時間を利用して各地区 SA の事例発表と講演会を約 50 分間持ち、地区 SA の情報交換の機会を増やし、地区 SA の行事事例の発表を参考にし、各地区 SA が良いところを採用して地区 SA の活性化に努める様にしました。今後も府 SA 連協の最重要事項として継続し地区 SA の活性化に寄与したい。
(特に南、中、北グループのおもちゃ交流会と歌体操交流会は学ぶ点が多いので、全部の交流会に参加し各地区の特徴をつかみました。)
- (2) 行政機関・関係団体との関係強化を図る
高大、ONCC、区民カレッジ、府民カレッジの SA 養成講座の全生徒 5%入会を図るべく取り組みましたが、その数字までは達成できませんでした。今後も、新規会員を受け入れる場合の新規貢献活動先の開拓と整備に努め、その為に積極的に意見具申や情報交換をしていく。また府高齢介護室との関係を強化した。
(各地区に開校された府民カレッジとの交流を盛んにして、SA の会員の受け入れ素地を作ることが少しずつ出来つつありました。再度メールでクラスディレクターとコミュニケーションを取るようにいたします。)
- (3) 新規会員増の取組について
府 SA 連協全 20 地区 SA の会員を少しでも増すため、新規地区 SA (豊能地区) の立ち上げを行い、今後会としての軌道に乗るべく引き続き応援して行く予定。
- (4) 貢献活動先開拓 (幼稚園、小学校、老健施設、デイサービス施設、支援学校、物販店等)
新規貢献活動先の開拓には知人の紹介などで実現するのが早道なので、お互いに情報交換に努めた。藤井寺 SA では支援学校に関係を持つことができた、それは成功例の一つです。(新規入会者の活動の場として多くの貢献活動先の構築は重要)
- (5) 大阪労働者福祉財団の申請について
現在大阪府 SA 主催の歌体操フェスタで申請して毎年 50,000 円いただいておりますが、簡単な申請と報告で助成金を頂けます。挑戦しましょう。
- (6) イベント等の委託事業 (広告も含む) について
委託事業を積極的に取り込み実施し、地区 SA がそのイベントに交流することで活性化し、情報交換や提携も盛んになり組織強化の効果が出来つつあるように思われる。11 月に行っている ATC おもちゃフェスタが良い例です。今度おおさか法務事務所及びフットマークスから広告費として 30,000 円の広告代を受領予定。過去に 4 件受注しており、今後も模範例として受託事業を増やすべく活動をお願いいたします。

1-2 会議の開催状況

定例会

地区 SA 発表会及び講演会	毎月 1 回	原則第 1 木曜日 13:00~13:50 開催
理事会	毎月 1 回	原則第 1 木曜日 14:00~15:00 開催
役員会	毎月 1 回	理事会日 10:30~12:00 開催
ブロック交流会	年 6 回	理事会日の偶数月の 15:30 開催
各部門会	年 6 回	理事会日の奇数月の 15:30 開催

◆◆各部門・部会の活動報告◆◆

◇渉外部（部門理事 6名）◇

鈴木 紀男 （SA ひらかた 23 年）

2 渉外部

令和 2 年度はコロナウィルス発生に伴い 3 月から学校の休校に入り、そしてイベント等の中止・自粛に入りました。自粛は一部解除、そしてまた自粛、自粛延長などにて翻弄され、当初予定の計画及びイベント参加は中止となりました。本年度の活動実績を探すこともできません。下記活動計画・参加行事は計画倒れに終わりましたことを報告いたします。

【活動報告】

各種団体の行事に参画し、又、共催・後援等を通じ地域団体の認知を高め会員増につながる活動はできませんでした。

《参加行事》は中止でした。

1. 高大=区民・府民カレッジ、ONCC の SA 認定授与式
2. 高大祭・高大スポーツ交流大会・府民カレッジ祭り
3. 高大=高大グループへの会員募集説明会
4. 大阪マラソン
5. 大阪国際女子マラソン

2-1 健康管理部会

笠原 俊生 （大阪市 SA 平成 30 年）

フレイル予防啓発の普及活動

1. 今年度はコロナ禍の影響で 4 月～8 月まで活動を中止。
9 月より、大阪区民カレッジ・府民カレッジ・府 SA 連協理事会等を通じて「フレイル予防講座」を 10 回（延べ 321 名）の出前講座を開催しました。
また、小学校の食育講演「バナナうんちで元気な子」を開催しました。
2. 講師/フレイル予防サポーターの活動能力のレベルアップ
現在は、5 名の講師で活動をしています。
3. 外部関係機関と連携し予防講座の広報活動
NPO 大阪府民カレッジ、区民カレッジ等を中心に健康維持増進のための予防の広報活動を行ないました。
また、コロナ禍における感染防止に関して大阪府高齢介護室、及び関連団体と連携を深め情報収集に努めました。

[年間の活動実績：令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月]

開催先	開催数	出前講座の開催団体					参加総数
		西校	城東校	東成校	北校	中央校	
1 区民カレッジ (フレイル講座)	5	西校 (37)	城東校 (37)	東成校 (35)	北校 (37)	中央校 (33)	179 名
2 府民カレッジ (フレイル講座)	2	ひらか た校① (36)	ひらか た校② (36)				72 名
3 府 SA 連協 (フレイル講座)	3	理事会 (26)	理事会 (26)	SA 茨木 (18)			70 名
4 小学校 (食育講演)	1	大阪市立矢田東小学校 1～2 年生 「バナナうんちで元気な子」					96 名
合 計	11	* () は当日会場の参加総人数					417 名



「府民カレッジ・ひらかた校」



◇交流活動部 (部門理事 11 名) ◇

澤 和夫 (SA 茨木平成 13 年)

3 交流活動部

昨年度より引き続き年度初めから新型コロナウイルス感染拡大の影響によりいきなり計画通りの部会、研修会開催を中止せざるを得ない状況になった。

その後、コロナ禍の中でも広い会場を使用し、万全なコロナ対策をいろいろ工夫して部会、研修会を実施した。

各地区との情報を共有して交流することができた。

活動状況について

歌体操部会 ・6 回/年間。・歌体操ブロック交流会：北、中、南全て中止。

おもちゃ部会 ・1 回/年間。・おもちゃブロック交流会：北、中 2 回実施。

イベント ・歌体操フェスタ 2021 中止。

・その他のイベント参加は全て中止となった。

*今年度は各地区でのボランティア活動は新型コロナウイルスの影響で施設などの方から休止するところが多くあった。コロナの収束を願い、次年度頑張りましょう。

◇各部会の報告◇

3-1 歌体操部会

梶山良子（大阪市 SA 平成 11 年）

部会員報告：17 名⇒21 名（中ブロック：8 名、南ブロック：7 名、北ブロック：6 名）

・6 月より 4 名部会員の入会があった

・歌体操部会報告

- 今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で年度初めの 4 月、5 月部会は開催出来ず休会となった。6 月になって世話役の選任（各ブロックの正副ブロック長、会計）など、して、新しい体制でスタートした。
- 歌体操部会（定例会）の予定と実施日 毎月 1 回第 4 月曜日 午前 10 時～12 時
大阪生涯学習センターにて 連絡、情報交換、と実技研修を行った。下表参照

令和 2 年月/日	4/27	5/25	6/22	7/27	8/24	9/28	10/26	11/20	12/16
参加人数（名）	中止	中止	16	18	中止	20	18	中止	14
令和 2 年月/日	1/25	2/22	3/22						
参加人数（名）	中止	中止	18						

*（中止は新型コロナウイルス感染予防のため）

- 歌体操ブロック研修交流会 地域親睦と活性化を図るため

各地区ブロック交流会を計画。 下表参照

ブロック名	令和 2 年実施月/日予定	場 所（予定）	参加人数（名）
北ブロック	10 月	池田市	中止
南ブロック	9 月 29 日	藤井寺市	中止
中ブロック	10 月	枚方市	中止

*歌体操ブロック交流会は残念ですがコロナの感染拡大の影響で全て中止することになった。

- 歌体操イベントへ参加 下表参照

イベント名	実施年月日	場 所	参加人数（名）
SA 連協歌体操フェスタ 2021	2021/3/10 予定	大阪市立東成区民センター	中止

*（新型コロナウイルス感染予防のため中止となる）

その他イベントの参加は全て中止となった。

- SA 連協歌体操フェスタ 2021（2021/3/10 予定）は残念ながら中止になったが、次年度に向けて進めていく。



3-2 おもちゃ部会 (部会員 25 名)

島田 道子 (SA 守口 14 年)

・おもちゃ部会報告

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で大阪社会福祉指導センター地下会議室が閉鎖になり又、部会活動等の中止をせざるを得ない状態になった。閉鎖の際、地下ロッカーに保管されていた部会の道具類は北、中、南の各ブロックに分けて持ち帰って貰い研修に使用するなり、各市に分けるなり各ブロックにお任せした。会場を大阪市立中央区民センターに移動し、消毒や密にならないようにと思ったが、部会は一度のみの開催になった。

- 部会員も増えてきている、その紹介での見学者は受け入れる。
- ブロック別おもちゃ交流会各ブロック 特色ある研修会になっている。
- おもちゃ部会としての参加イベント コロナウイルス感染の為全て中止
・船場まつり・ATC「親と子どものおもちゃ教室」・校友会フェスタ等

1	開催	おもちゃ部会 偶数月 第2火曜日	1:30~3:30
2	会場	大阪市立中央区民センター	
3	書記・会計	を各ブロック代表で決定	
	・書記	北ブロック長 山下由紀	(SA 箕面・豊能)
	・会計	南ブロック長 千種長子	(SA 藤井寺)
	・会計	中ブロック長 酒井那智子	(SA 守口「みつわ」)
4	講師	ブロック (南 中 北) ごとに講師を担当	
5	会費	1回 200円	徴収

おもちゃ部会・おもちゃ教室

令和 2年度	月 日	作 品	講 師	参加人数
1	4月14日	ちょうちょ (牛乳パック使用) メッセージカード鏡餅	SA 守口「みつわ」 島田道子	中止
2	6月9日	コロナウイルス感染拡大の為	コロナウイルス感染拡大の為	中止
3	8月11日	コロナウイルス感染拡大の為	コロナウイルス感染拡大の為	中止
4	10月6日	ちょうちょ (牛乳パック使用) メッセージカード鏡餅	SA 守口「みつわ」 島田道子	13名
5	12月15日	リース	SA 藤井寺 千種長子	中止
6	2月9日	動くカラクリ	SA 箕面・豊能 山下由紀	中止

ブロック別 おもちゃ交流研修会

	開催日	担当 SA	会 場
北ブロック	11 月 19 日	SA 高槻	クロスパル高槻
中ブロック	11 月 28 日	SA 八尾・柏原	八尾市文化会館プリズムホール
南ブロック	11 月 一日	堺 SA (中止)	コロナ禍・中止(堺市社協会場)



「八尾市文化会館プリズムホール」



「クロスパル高槻」

◇広報部（部門理事 7名）◇

大川 正彦（SA藤井寺平成 18 年）

4 広報部

【活動目的】

1. 府 SA 連協と地区 SA の架け橋となる広報活動を目指す。
2. 地域での SA 活動の知名度（認知度）の向上を目指す。
3. 関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。
4. ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

【活動報告】

1. 高大 3F にパンフレットスタンドのリニューアル、SA 連協専用設置。受講生向けの連協パンフレット、地区 SA のチラシ、シルバー通信等展示、会員募集に努めた。（更新継続）
2. SA 連協ユニフォーム発注・配布をした。70 着（大阪ガス助成金）
2. 広報誌部会。下記
3. ブログ研究部会。下記
4. ホームページ、管理部。下記

◇各部会の報告◇

4-1 広報誌部会 部会員 8 名

大川 正彦（SA藤井寺平成 18 年）

【活動報告】

1. 府 SA 連協「シルバー通信 50 号」（前年度報告、当年度計画）を配布、R2 年 6 月発行。
 2. 府 SA 連協 設立 30 周年記念誌（シルバー通信特集号）配布。R3 年 3 月 1000 冊発注。
- ・設立 30 周年記念誌プロジェクトチーム「ワンチーム」7 月発足＝PJ 会議 5 回縮小会議 6 回

- ・記念誌広告料フットワークス 3 万。・寄付 3 万 (新鞍理事長 2 万・プロジェクトチーム 1 万)。
- 3. 高大機関誌「れいんぼー」に校友会員として寄稿する。
- ・年 3 回・令和 2 年 9 月・令和 3 年 1 月、3 月。
- 4. 府 SA 連協パンフレット発行、地区 SA のチラシ更新随時行った。
- 5. 対外行事＝高大関連、ONCC 関連、校友会関連、会員募集コロナ禍で総て中止。

4-2 ブログ研究部会 (部会員 9 名) 島野 純一(SA 東大阪平成 31 年)

【活動報告】

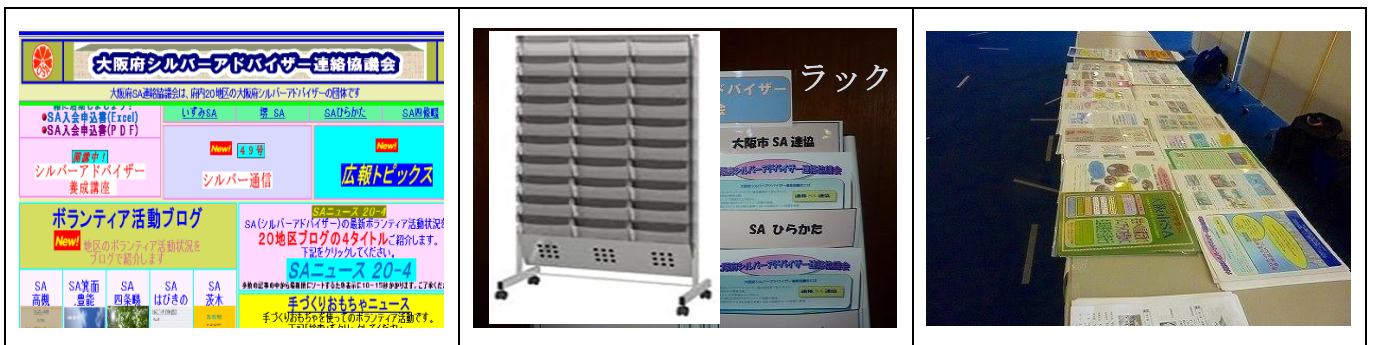
1. ブログを使って、府 SA 連協および各地区 SA の日常活動をタイムリーに、ビジュアルに見やすく提供する。
スキル向上を目指しブログ研究会、コロナ禍 (3 密対策) の為、年間 2 回しか開催出来ず。
2. 地区ブログ普及とスキル習得のため会員募集を行うも、コロナ禍 (3 密対策) の為ブログ研究部会開催出来ず強化策達成出来ず。

4-3 ホームページ管理部会 (2 名) 新鞍理事長・大川広報部長

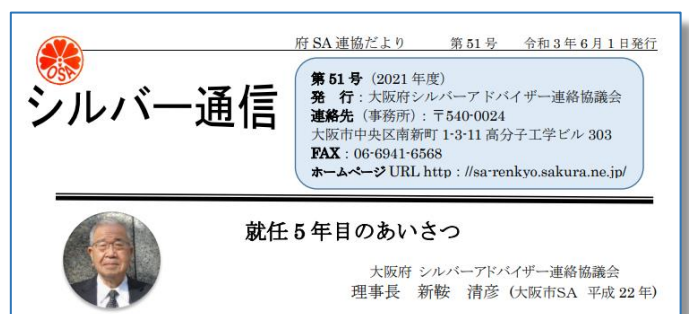
【活動報告】

<http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/>

- ・府 SA 連協の情報の交差点、広報としてのホームページを目指し。
- 1. 「地区概要ホームページ」、R2 年度更新 (6 月～7 月) 12 地区協力アップ。
- 2. シルバー通信「設立 30 周年記念誌」アップ 3 月
- 3. 「広報トピックス」(SA 連協行事計画、報告を更新) アップ。
- ・R2 年度は「コロナ禍」で渉外部・交流活動部活動中止多く地区の活動をアップする。
- ・渉外部＝ONCC 修了生説明会 3 月
- ・交流活動部＝無
- ・広報部＝シルバー通信 50 号、SA 連協 30 周年記念誌
地区活動紹介 (大阪市 SA、SA 吹田、SA 藤井寺)



- ・ホームページ (HP 管理・ブログ研究部会)・広報 (広報誌部会) 広報誌・地区チラシ



2020 年・大阪府 SA 連協会計決算報告

期間(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

収入の部				
科目	2019年度実績	2020年度予算	2020年度実績	備考
前年度繰越	208,557	392,048	392,048	
会費	154,000	140,000	133,200	200円×666人
利息	2	2	2	
事業収益	299,976	270,000	25,500	イベント事業収益・ユニフォーム販売
助成金	0	130,000	130,000	大阪ガス福祉財団
協賛金1	50,000	50,000	50,000	大阪労働者福祉財団
協賛金2	30,000	30,000	0	大阪府高齢者大学校
ATCおもちゃイベント	180,000	180,000	0	ATCイベント
広報誌広告収入	30,000	30,000	60,000	松崎屋・スミクラ
雑収入	30,000	30,000	66,945	ブログ研究部会費・会場費返金他
収入合計	982,535	1,252,050	857,695	
支出の部				
活動費	43,000	50,000	32,000	理事・役員交通費
会費	8,000	8,000	6,000	SAネット大阪、区民カレッジ
事務費	23,910	40,000	72,185	会場費、コピー代他
歌体操	82,355	200,000	0	歌体操フェスタ
歌体操	15,000	25,000	10,000	研修費・交流会補助
おもちゃ	15,000	25,000	20,000	研修費・交流会補助
ブログ・ホームページ	67,000	70,000	30,500	
健康管理部	10,000	10,000	10,000	研修費・交流会補助
シルバー通信	40,590	50,000	104,050	50号及び30周年記念誌
PR資料他	59,668	60,000	31,862	高大設置スタンド他
ユニフォーム	0	171,000	161,348	
おもちゃイベント経費	215,464	200,000	20,685	玉造小学校おもちゃ教室
予備費	25,500	30,000	21,682	講演会謝礼・他
支出合計	590,487	939,000	520,312	
繰越金	392,048	313,050	337,383	
合計	982,535	1,252,050	857,695	
新鞍清彦理事長殿				
以上の通り今年度の会計決算を報告します。				
令和3年3月31日				
事務局長 中島英征				
会計 下川順夫				
会計監査報告書				
上記、会計に関する帳簿、証拠書類、現金等につき厳正に監査致しました。				
その結果、適正に的確に処理され正確であることを証し、ここに報告します。				
令和3年4月1日				
会計監査 中川明子				

◆2021 年度活動計画◆
—2021 年度役員体制—

役 職	氏 名	入 会 年
理事長	新鞍 清彦	22 年 大阪市
副理事長兼渉外部長	村松 秀明	29 年 大阪市
副理事長兼交流活動部長	澤 和夫 (歌体操担当)	13 年 茨木
副理事長兼交流活動部長	下田 英二 (おもちゃ担当)	22 年 箕面・豊能
副理事長兼広報部長	大川 正彦	18 年 藤井寺
事務局長	中島 英征	19 年 茨木
事務局次長	小川 忠夫 (特命事項担当)	18 年 吹田
会計	下川 順夫	17 年 高槻
書記	元坂 道幸	10 年 河内長野
事務局次長	笠原 俊生	30 年 大阪市
会計監査	宮地 和子	28 年 池田
健康管理部会長	笠原 俊生	30 年 大阪市
「とよの・さと唄の会」部会長	上山 秀雄	3 年 豊能
歌体操部会長	梶山 良子	11 年 大阪市
おもちゃ部会長	島田 道子	14 年 守口
広報誌部会長 (兼)	大川 正彦	18 年 藤井寺
ブログ研究部会長	大橋 清	27 年 大阪市
顧 問	木場 昭和子	18 年 大阪市



※コロナ禍で
新役員理事会中止の為
写真は 2020 年度役員

◆◆令和 3 年度活動方針◆◆

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

理事長 新鞍 清彦 (大阪市 SA 平成 22 年)

1. 活動方針＝地区 SA の活性化への貢献活動＝

- (1) 各地区 SA の高齢化に対処するため、府 SA 連協としては地区 SA の活性化に寄与することが一番重要な業務と位置づけます。特に、理事会開始前の時間を利用して事例発表と講演会を約 50 分間持ち、地区 SA の情報交換の機会を増やし、地区 SA の行事事例の発表を参考にし、各地区 SA が良いところを採用して地区 SA の活性化に努める様にします。(南、中、北グループのおもちや交流会と歌体操交流会は学ぶ点が多いので多くの参加が必要と思います。)
- (2) 行政機関・関係団体との関係強化を図る
 高大、ONCC、区民カレッジ、府民カレッジの SA 養成講座生の全生徒の 5% 入会を図るべく取り組む。新規会員を受け入れる場合の新規貢献活動先の開拓と整備に努め、その為に積極的に意見具申や情報交換をしていく。また府高齢介護室との関係を強化する。
 (各地区にできた府民カレッジとの交流を盛んにして、SA の会員の受け入れ素地を作ることが必要)
- (3) 新規会員増の取組について
 府 SA 連協全 20 地区の会員を少しでも増やすため、新規地区 SA (豊能地区) の組織への参加の強化
- (4) 貢献活動先の開拓
 新しく交流活動部の担当部長を 2 名にして 1 名を歌体操部長、もう 1 名をおもちやクラブ部長として任命する。(幼稚園、小学校、老健施設、デイサービス施設、支援学校、物販店舗等) 新規貢献活動先の開拓には知人の紹介などで実現するのが早道なので、お互いに情報交換に努める。新規入会者の活動の場として多くの貢献活動先の構築は重要です。
- (5) 大阪府福祉基金の助成金への挑戦について
 今年も 2 地区が対象で実施される予定。ついてはその 200,000 円の助成資金を利用してイベントの計画を実施 (今年は 1 地区増加して SA 守口が挑戦してくれます。)
- (6) イベント等の委託事業 (広告も含む) について
 委託事業を積極的に取り込み実施することで、地区 SA 組織の活性化に努める。
(特に他団体との交流を盛んにして、提携をして、組織強化を図る。)

1-1. 活動計画
定例会

地区 SA 発表会及び講演会	毎月 1 回 原則第 1 木曜日 13:00～13:50 開催
理事会	毎月 1 回 原則第 1 木曜日 14:00～15:00 開催
役員会	毎月 1 回 理事会日 10:30～12:00 開催
ブロック交流会	年 6 回 理事会日の偶数月の 15:30 開催
各部門会	年 6 回 理事会日の奇数月の 15:30 開催

◆◆各部門・部会の活動計画◆◆

◇渉外部◇

2 渉外部

村松 秀明 (大阪市 SA 平成 29 年)

【活動目的】

我が国の総人口は、平成 30 年 10 月 1 日現在、1 億 2,644 万人となっている。65 歳以上は、3,558 万人となり、総人口に占める割合(高齢化率)も 28.1%となった。内閣府が発表した「高齢社会白書」によると、60 歳以上の高齢者のうち過去 1 年間にボランティア活動に参加した人の割合は 47.0%(男性 51.5%、女性 43.0%)とのことで、約半分の高齢者の方がボランティア活動に関わっていることとなります。

「引きこもり対策」になる、外出のキッカケ、生きがいにもなる高齢者のボランティア活動を地域の各種団体と協働して何が出来るかを考える必要を感じます。

SA 団体の高齢化、後継者不足を補うには認定 NPO 法人大阪府高齢者大学校・NPO 法人府民カレッジ・区民カレッジ・北部コミュニティカレッジの世代間交流に協力し、親睦を深めることにより会員の増員を計る事が必要と考えます。

【活動計画】

各種団体の行事に参画し、又、共催・後援等を通じ地域団体の認知を高め会員増につながる活動をお願いします。

《参加行事》

- 1、高大、区民・府民カレッジの SA 認定授与式
- 2、ONCC SA 認定授与式 (北ブロック交流会参加)
- 3、高大祭・高大スポーツ交流大会・府民カレッジ祭り
- 4、高大・高大グループへの会員募集説明会
- 5、大阪マラソン
- 6、大阪国際女子マラソン
- 7、行政との良好な関係を維持し SA 活動の認知度を上げると同時に情報収集に努める。
- 8、行政窓口 大阪府福祉部 府民文化部
- 9、企業・団体の窓口との関係構築をはかります。
- 10、企業においては CSR 部門との関係を作り活動についての様々な情報を得られるように致します。
- 11、関係構築先 大阪ガス(株)・関西電力(株) その他企業
- 12、大阪ボランティア協会 大阪府社会福祉協議会 その他団体

2-1 健康管理部会

笠原 俊生 (大阪市 SA 平成 30 年)

【活動目的】

高齢社会の進行により、食生活の乱れ、運動不足、人との交流不足などの現象が多く見られるようになり、健康管理の正しい知識が必要とされています。それらの健康管理の知識の普及のための講演会の開催

【活動計画】

① フレイル予防の知識及び啓発普及

- ・区民カレッジ、府民カレッジ、ONCC 等での講演会（講座）を通じての健康管理の知識の普及に努めます。
- ・地区 SA の要望に応え出前の講演を行います。

② 講師／サポーターの活動能力のレベルアップ

- ・講師の増員に関する相互研鑽を行う。
- ・サポーターの能力アップのため他の講演会を受講する。

③ 外部関係機関との連携と広報活動・認定 NPO 法人大阪府高齢者大学校のコーダイフェスタに参加して健康管理の広報に努める。

- ・大阪府高齢介護室との連携に努め、情報収集を図る。
- ・認知症関連団体と連携を深め講演活動の情報を得る。

【活動予算】（申請額）

- ・10,000 円（フレイル予防知識・啓発資料作成の一部）

2-2 「とよの・さと唄の会」 部会 上山 秀雄（SA とよの 令和 3 年）

府民カレッジ豊能校が 4 年目の春を迎え、この間、SA 認定 11 名が誕生しました。

豊かな自然と歴史風土に恵まれた町「豊能町」。町内には庶民文化としての「さと唄」が数多く残っています。しかし近年の生活様式の急激な変化でさと唄は…忘却となっています…。

【活動目的】

先人が残した文化を伝承（子守唄・わらべ唄等）しようと、活動の柱として立ち上がりました。2021.3.3『とよの・さと唄の会』として発足、SA 以外にも呼びかけマックス 20 名まで会員募集予定…。

【活動計画】

月一回の活動ですが、できる限り過去の記録資料・保存テープ等を集め、息づく民俗文化のひと幕に触れる喜びを味わっている

ひと味違った活動をしたいね！が合言葉。さと唄のナビゲーター（道案内）として、図書館講座や社協で過去の災害唄等を伝承予定。又さと唄の出前も予定。

来季は SA の倍増の新規会員加入を目指しています。

大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会で、横の繋がりを頂き、やれる範囲で楽しく活動を続けて、いきたく思っています。

2-3 国際交流部会 村松 秀明（大阪市 SA 29 年）**【活動目的】**

国籍を超え、様々な文化の理解を通して多文化共生社会の実現を図ります。

今後日本に於いて益々グローバル化が進み、多くの外国人と共に生きていくという現実の中で、異文化理解は必要不可欠なものです。活動をする事で、共に助け合い、支え合って生きていく社会をつくる一助にしたいと考えます。

【活動計画】

現在活動を行なっている SA ネット大阪、SA 吹田、SA 高槻の活動を他の地区 SA にも広げていく提案を行ないます。具体的には大阪府在住の留学生との交流活動を通しての多文化交流活動、海外で日本語を学ぶ若者達とのオンライン交流活動等、日本語での交流活動を進めていきます。

◇交流活動部◇

- ・ 澤 和夫 (SA 茨木 平成 13 年)
- ・ 下田 英二
(SA 箕面・豊能平成 22 年)

3 交流活動部**【活動目的】**

交流活動部は歌体操部会とおもちゃ部会の二つの部会で構成されています。このところ、高齢化社会や子育て支援の対策が言われているなかで、これらのニーズに応えるために歌体操活動とおもちゃ作りを通して、各地区 SA との交流の活性化を目指す。

【活動計画】

1. 歌体操部会、おもちゃ部会は毎月定例的に部会と研修会を実施し、技術の向上を図る。
2. 歌体操部会、おもちゃ部会は年一回各ブロック（北、中、南）交流会を実施する。
3. SA 全体のイベントとして「府 SA 連協歌体操フェスタ 2021」を開催する。
- 4 おもちゃ部会は「ATC 親子おもちゃ教室」「船場祭り」などに参加する。
5. 関連団体の行事等に夫々積極的に参加する。

◇各部会の計画◇**3-1.歌体操部会**

梶山 良子 (大阪市 SA 平成 11 年)

【活動目的】

部会と研修実技を通じて、各地区 SA の情報共有化と歌体操の技術向上、普及、および親睦を図る。

【活動計画】**(1) 部会の実施**

毎月 1 回 年間 12 回 第 4 月曜日 AM10:00~12:00

会議と実技の研修を行う。

会場：大阪生涯学習センター（大阪駅前第 2 ビル 5F）

(2) 各ブロック（北、中、南）交流会を実施

地域親睦と交流を図るため年 1 回担当地区持ち回りで行う。

(3) 府 SA 連協[歌体操フェスタ 2022]の実施

大阪府下の歌体操の仲間が集まって楽しいイベントを 3 月に行う。

(4) SA 関連団体のイベントなどに部会として積極的に参加する。**3-2.おもちゃ部会**

島田 道子 (SA 守口 平成 14 年)

【活動目的】

各地区 SA の活性化、情報の共有を図るとともに親睦を深める。
又、技術の向上を目指し各地域でたのしんで、遊び心を満たす。

【活動計画】

1 おもちゃ部会の実施

時期：隔月 1 回 偶数月の第 2 火曜日 PM 1:30～3:30

会場：大阪市立中央区民センター 又は 双馬ビル

運営：各ブロック（南、中、北）、ごとに代表を決定 世話役を依頼する。

講師：各ブロック（南、中、北）、ごとに講師を依頼する。

講師を新しい方をお願いすることによって、新講師の発掘と養成をする。

参加：おもちゃ委員と同時に SA 会員ならどなたでも参加を。

会費：1 回 200 円 徴収

2 年 1 回 各ブロック（北・中・南）交流会の実施

3 部会員の活動の実践場所を広げ、イベントなどに積極的に参加する。

◇ 広 報 部 ◇

大川 正彦 (SA 藤井寺平成 18 年)

4 広 報 部**【活動目的】**

1. 府 SA 連協と地区 SA の架け橋となる広報活動を目指す。
2. 地域での SA 活動の知名度（認知度）の向上を目指す。
3. 関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。
4. ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

【活動計画】

1. 高大内 3 F、常設新パンフレットスタンドのメンテを当番制で維持し、受講生向けの SA 連協パンフレットや地区 SA のチラシを広報配布する。
2. 広報誌「シルバー通信」の発行及び、高大機関誌「れいんぼー」への寄稿協力をする。
3. ホームページ、ブログ等のネットワーク情報を活用しタイムリーな広報活動、理事会での講演研修会の情報、新規助成金情報、などを通じ課題の共有化を推進する。

4-1 広報誌部会

大川 正彦 (SA 藤井寺平成 18 年)

【活動目的】

1. 情報誌・PR チラシ等の文書情報での情報発信を行う。
2. SA ファンづくり（情報誌・PR チラシ等）で会員募集確保を行う。
3. 情報誌・パンフレット・PR チラシ等で地区 SA の活性化、先進活動の共有化を行う。

【活動計画】

1. 府 SA 連協「シルバー通信」（前年度報告、当年度計画）を発行、年 1 回全会員に配布する（6 月予定）。
2. 高大機関誌「れいんぼー」に校友会、会員として寄稿する（年 2 回 1 月、3 月）。
3. 府 SA 連協の PR パンフレット、地区 SA のチラシ（更新随時）等、のツールを使い高大関連行事・ONCC 関連行事・校友会関連行事等で募集活動に利用。

4-2 ブログ研究部会

大橋 清 (大阪市 SA 平成 27 年)

【活動目的】

1. ブログを使って、府 SA 連協および各地区 SA の日常活動をタイムリーに、ビジュアルに、見やすく提供する。そのためのスキル向上を目指す。
2. 各地区の現状分析
 - ・ A 毎月更新地区
 - ・ B 更新が止まっている地区
 - ・ C ブログ担当者がいない地区。

【活動計画】

1. 各地区のブログ要員の拡大、普及とスキル習得のための施策
講師＝専任・会場＝新鞍理事長事務所の提供。等の工夫で、ブログ研究部会のスキル向上強化を図る。
2. 部会員の親睦と日常の課題の共有化を図るため、SA 会員のグループや個人のブログ、ホームページの紹介、またスキル別研修会＝午前初級講座、午後中級講座に分け行う。

4-3 ホームページ管理部会

新鞍理事長・大川広報部長

【活動目的】

1. 府 SA 連協の情報の交差点としてのホームページを目指し、ホームページの企画、維持管理に努める。

【活動計画】

1. SA 連協、各地区概要ホームページ更新、令和 2 年度 (13 地区)。令和 3 年度もフォーマット作成しより多く推進する。
2. SA 連協 HP 「広報トピックス」コーナ各部門・渉外・交流活動・広報の継続スキルアップ
3. SA 連協ホームページが年間通じ 20% と低調続いて居るので実態調査アンケートを行う。
4. 各地区 SA の依頼原稿 (原稿変更時) に基づいて、地区 SA のホームページを更新する。
5. 地区 SA の活性化、先進活動に理事会での講演会フィードバック、助成金情報等の共有化・活性化に寄与する。

大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会 3 ブロック交流会報告

府 SA 連協北ブロック交流会活動報告 ブロック長 中島 英征

北ブロック 6 地区

- ◆北ブロック歌体操交流会中止
- ◆北ブロックおもちゃ交流会 11 月 19 日(木) 於：クロスパル高槻 5 階 (次頁下写真)
- ◆ATC 親子おもちゃ教室 11 月中止。
- ◆ONCC ふれあい交流祭中止。
- ◆船場まつり 10 月中止。
- ◆ONCC 「地域福祉を学ぶ科」交流会 2 月 18 日 (木) 修了生説明会於：豊中市「ナムの広場」
- ◆ONCC SA 認証式中止。
- ◆大阪マラソン中止。
- ◆府 SA 連協歌体操フェスタ 2021 中止

府 SA 連協中ブロック交流会活動報告

ブロック長 鈴木 紀男

中ブロック 8 地区

- ◆おもちゃ交流会：11月28日(土)14:00～16:00
場所：八尾文化会館プリズムホール 6 団体参加
- ◆第 10 回寝屋川公園フェスティバル：中止
- ◆ATCフェスティバル「ATC 親子おもちゃ教室」中止
- ◆大阪マラソン 中止
- ◆歌体操交流会：中止

※トピックス記事

- ・SA ひらかた、長年のボランティア活動を評価され、枚方市長賞受賞
- ・八尾プリズムホールでの中ブロック交流会はその活動を評価され、八尾市「ボランティア便り」に掲載されました。 *P7 参照 (おもちゃブロック交流会)

府 SA 連協南ブロック交流会活動報告

ブロック長 松田 嘉威

南ブロック 5 地区

- ◆第 10 回大阪マラソン 12 月中止
- ◆ATC 親子おもちゃ教室 11 月中止。
- ◆南ブロックおもちゃ交流会 11 月中止。
- ◆船場まつり 10 月中止。
- ◆南ブロック G 歌体操交流会 10 月中止。
- ◆府 SA 連協歌体操フェスタ ・担当南ブロック=2020.3.19 予定を 7.17 設定変更も
非常事態宣言で、2021.3 も自粛で本年計画を、中止。

※トピックス記事

南ブロック G 歌体操交流会コロナ禍の中、移動リスクが高いとの判断で中止。別途 SA 藤井寺主催で、藤井寺市ボラ連と協賛で「正しく恐れるコロナ禍」のテーマで講演と歌体操&健康体操交流会を実施 参加者 90 名



北ブロックおもちゃ交流会



中ブロックおもちゃ交流会



南ブロック藤井寺市交流会

2021 年度・大阪府 SA 連協会計予算

期間（2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）

科目	2020 年実績	2021 年予算	備考
収入の部			
前年度繰越	392,048	337,383	
会費	133,200	126,000	200 円×630 人
利息	2	2	
事業収益	25,500	100,000	イベント事業収益
助成金 1	130,000	0	
助成金 2	50,000	50,000	大阪労働者福祉財団
助成金 3	0	30,000	大阪府高齢者大学校
ATC おもちゃイベント	0	100,000	ATC イベント
広報誌広告収入	60,000	30,000	おおさか法務事務所
雑収入	66,945	30,000	ブログ研究部会費他
収入合計	857,695	803,385	
支出の部			
活動費	32,000	50,000	理事・役員交通費
会費	6,000	6,000	SA ネット大阪、区民カレッジ
事務費	72,185	70,000	会場費、コピー代他
歌体操	0	100,000	歌体操フェスタ補助金
歌体操	10,000	40,000	研修費＋交流会補助
おもちゃ	20,000	30,000	研修費＋交流会補助
ブログ・ホームページ	30,500	70,000	
健康管理部	10,000	10,000	
シルバー通信	104,050	37,000	
PR 資料他	31,862	10,000	PR チラシ他
ユニフォーム	161,348	0	
おもちゃイベント経費	20,685	100,000	ATC・他
予備費	21,682	30,000	講演会謝礼・他
助成金 1		0	
助成金 2		0	
助成金 3		0	
支出合計	520,312	553,000	
繰越金	337,383	250,385	
合計	857,695	803,385	

2021 年大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会理事



NO	地区名	氏 名	役職	入会年
1	大阪市 SA	新鞍 清彦	理事長	H22 年
2	〃	松島 嘉津子	地区会長	18 年
3	〃	梶山 良子	歌体操部会長	11 年
4	〃	笠原 俊生	健康管理部会長	30 年
5	〃	村松 秀明	渉外部長	29 年
6	SA 池田	和佐 義顕		19 年
7	SA 箕面・豊能	下田 英二	交流活動部長 (担当-1)	22 年
8	SA とよの	上山 秀雄	とよの/さと唄の会部会長	R3 年
9	SA 吹田	小川 忠夫	事務局次長	18 年
10	〃	手塚 之博		29 年
11	SA 茨木	中島 英征	事務局長	19 年
12	〃	澤 和夫	交流活動部長 (担当-2)	13 年
13	SA 高槻	下川 順夫	会計	17 年
14	SA 守口	島田道子	おもちゃ部会長	14 年
16	SA 寝屋川連絡会	森田 展生		7 年
17	SA ひらかた	伊藤 雅晴		30 年
18	SA 交野連絡会	田中 暁子		12 年
19	SA 大東の会	野口 紀子		18 年
20	SA 東大阪	島野 純一		31 年
21	SA 八尾・柏原	二葉 登代子		15 年
22	SA はびきの	松田 嘉威		19 年
23	SA 藤井寺	大川 正彦	広報部長	18 年
24	SA 河内長野	元坂 道幸	事務局次長	10 年
25	堺 SA 連協	上山 乃婦子		20 年
26	いずみ SA	中川 明子		17 年

編集後記

「百年に一度の疫病神」コロナに明け、コロナで暮れた 2020 年。

56 年ぶりの期待と希望の「東京オリンピック」は天国から地獄の変化、延期が決定。

4 年目「新鞍体制」30 周年も想定外の 1 年。対内（各部門・各地区）対外とも計画行事中止計画収支も悪化。その中で、渉外部の健康管理部会は予防講座の広報で成果を得る。交流活動部もコロナ禍で会場使えない中、部会の工夫を行う。広報部は 30 周年記念誌を半年かけて作成又各地区の活動紹介オンラインでの歌体操・例会・各行政からの表彰、評価等を紹介
2021 年度 5 年目「新鞍新体制」充実に期待。併せて「東京オリンピック、パラリンピックの開催希望！「明けない夜は無い＝夜明け前が 1 番暗い」

・健康寿命（フレイル）をモットーに「2021 年夜明け」を信じ、公私とも頑張りましょう。

「陽はまた昇る」シルバー通信 51 号をお届けします

広報部 M,O

もめない相続 元気な今こそできる準備

様々な情報が行き交う長寿時代。

自分に適した「終活」を早いうちから準備される方が多い時代になりました。

まずはご自身の関心事を簡単に確認してみましょう！

はい

将来、資産を引き継ぎたい
子ども（親族）がいる



いいえ

体力が衰えた時に備えて
あらかじめ子どもに任せて
おきたい財産がある



はい→①

いいえ→②

10年～20年後の生活や、
もしもの時の葬儀や納骨を
考えると少し不安だ



はい→③

いいえ→④

① 家族信託

一部の不動産、預貯金、有価証券は、家族信託が有効な対策になります。制度の詳細やご自身の家族に活用できるか是非詳しく聞いてみましょう！

③ 任意後見人

安心のシニアライフを支える専門家、「任意後見人」の選び方と、介護や認知症でかかる費用を詳しく聞いてみましょう！

② 円満相続の計算とシミュレーション

もめない相続のために、円満相続の計算とシミュレーション、エンディングノートや遺言制度の有効な使い方を、早めに確認しておきましょう！

④ 老後資金

意外と知らないシニアライフに必要なお金の話。何にどんなお金がかかる？老後資金の考え方、詳しく聞いてみませんか？

特典

1

①～④の解説カード

ご関心事の①～④の結果それぞれについて解説カードをプレゼントします！

特典

2

60分の無料相談

この広告からお申込みの方限定です！
※身体的ご事情等で、外出が難しい方は出張応相談

特典1と特典2の
お申込みはこちら

0120-744-743

平日 9:00～18:00（土日祝休み）企画部：堀越・太田まで

特典を
ご希望の方は
お伝えください



司法書士法人おおさか法務事務所 ～認知症対応専門の部署がある「頼れる専門家」～

本町オフィス 大阪市中央区久太郎町2-5-28 久太郎町恒和ビル4F（大阪メトロ「本町」・「堺筋本町駅」徒歩3分）

八尾オフィス 大阪府八尾市本町2-12-4（近鉄大阪線「近鉄八尾」駅徒歩9分）

御所南オフィス 京都市中京区東洞院通夷川上る三本木五丁目501-2（京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅徒歩3分）